

- ・政治家がやらなければいけないことが思いの外本当にたくさんあって驚きました。

- ・投票の大切さがよくわかった。

- ・政治には多くの問題があって、それらの解決をするために、積極的に政治に参加することがとても大事だとわかった。

- ・一人ひとりが投票することが大切だと思った。メディアも頑張っていることが分かった。戦争は繰り返してはならないと思いました。

- ・投票するということは自分の意思表示であるので「なりたい」「なってほしい」世界があったら積極的に投票するべき

- ・地震の話を聞いて悲しいと思った。

- ・主権者教育ってなんだと思ったが若者、高齢者の選挙の部分は実演式で分かりやすかった。

- ・「亡くなった方々の分も」というところの歌詞が 1 番心に染みた。小さき頃には分からない命の尊さ、大切さなど僕自身猫が亡くなったのとで死というものに触れたことで無垢な小学生の未来に向かう元気な声を聞いただけで心に染みた。

- ・震災の話を聞いて、自分も K P で地震についてやっているのだからあるものがありました。

- ・選挙に行くことによって、私たち若者の意見を少しでも反映させることが大切である事がわかった。

- ・今までも 18 歳になったら選挙には行こうと思っていたけど、その選挙の 1 票が及ぼす影響についてはあまり考えていなかったし、自分が興味あるトピックについても考えることができて、より選挙を身近に感じる事ができたと思う。

・自分たちがこれから有権者になるにあたって、何を基準として考えたり投票したりするのかを詳しく教えてもらった。もう他人事ではないと感じた。

・今は問題が沢山あるが、選挙に行って変えていくことで明るい未来が待っていそうでワクワクした。

・成人したら絶対に選挙に行こうと思っていたが、なかなか難しいことが多いと感じていたので、お話を聞けて良かった。

・選挙という一つのテーマでも、色々なことに関連しているということがよくわかった。

・被害者と言っても、さまざまなことの被害があってそれを細かく区切る必要はないと思いました。

・もともと政治に関心はある方でしたが、色々な視点から政治に参加する意義を面白おかしく説明してくださり、より政治に興味を持つことができました。また、沖縄県と兵庫県に繋がりがあったということを初めて知りました。とても興味深かったです。

・少し政治や選挙、震災などについて興味を持てた。特に選挙の話がおもしろかった。

・1票の価値は200万くらいあるって聞いて、自分が損しないためにもあらためて投票に行きたいなと思った。

・私たちが選挙に行くことは、思っていた以上に大事なことなんだなと気づけました。

震災や戦争の具体的なお話は心にすごくささりました。

・今まで選挙にいても老人が多すぎて、もし選挙権のあるひとが全員投票に行ったら老人の意見が確実に通るので、いっても意味が無いなと思っていたが、今回聞いて案外意見が通ることもあると思って、選挙に行こうと思った。また、18歳からしか選挙に行けないのなら年齢制限を上にもつけるべきだと思いました。

・私は政治に対しての関心は同世代の中では高いと思うし、政治関心が高い人に囲まれていると思うけど、実際の世の中を見てみるとまだまだ足りないなと思いました。はやく選挙権が欲しいと思うけど、今日の講演を踏まえて1票分の重みを理解して今後もっと考えていきたい。

・自分たちの1票が選挙に大きな影響を与えるということがよく分かった。意見を持っているのに投票しないのはもったいないと思う。将来積極的に政治に参加したいです。

・みんな、投票行くべき。

少しの意見でも今はSNSがあるから、そういうもので発信していくと他の人の意見にも影響を与えて何かが変わるかもしれない。

・1票の重みが約221万円と言う話はとても面白い話だと思った。数字出たらより具体的になり、投票しないといけないなと思った。

・いまの日本は築かれてきた礎みたいなものが時代にそぐわなくなったので新たな改革を求められてきていると思います。それまでの二番煎じの対策では対応ができなくなってきているため常に未来について考えを巡らせることが必要だと考えました。

・新聞や、テレビのニュースを見る人が減っているという現状があり、情報の正確さというのが損なわれ始めているというのは非常に危険な状況だと思いました。特に選挙関係はSNSの影響を受けやすいのでより気をつけるべきだと思いました。

・主権者教育という名前で身構えていたけど、実際には自分にとって身近な問題だったんだなと思ったらもう少し世の中について考えていきたいなと思いました。大人でない年齢でもできることはあると思うので考えていきたいと思いました。

・1票でも結果を変えることができる可能性があるなら18歳になったら投票したいなと思った。政府がやるべきことは経済だけでなく災害対策や、外交などたくさんあるのだなと知ることができた。

- ・いろいろな話を聞けてよかった。

震災について色々話していたことが面白かった。

- ・情勢を知ることはやっぱり大切なんだと思った。そこで得た知識を自分の権利を最大限に使って、意見の反映に利用する必要があるし、それによって何かが変わることもあるんだと思った。もっと知識を付けて、政治だけじゃなくて、自分の興味のある分野での社会への貢献が出来たらいいなと思った。

- ・今回の講義を聞いて、政治には日本だけでなく世界の様々な国際情勢が大きく関わっていると同時に、高校生などの若い世代に政治的関心を持ってもらうことが様々な世代に影響を及ぼし、政治に興味を持つことが大切だとわかりました。

- ・1票の価値ってせいぜい数千円程度だと思ってたので二百数万円とお聞きしてびっくりした。投票行かんの損。

- ・投票することが大切だということが分かった。また、内容がとても興味深かった。

- ・一人ひとりが投票することが大切だと思った。メディアも頑張っていることが分かった。戦争は繰り返してはならないと感じた。

- ・大学までの無償化の投票の例で、反対が少ないように見えるけど、投票率などによって大きく票が変わることに驚きました。自分の1票だけじゃあまり変わらないと思っていたけど投票することが大切なんだとわかりました。

- ・いろんな話があったけど、やっぱり私たちみたいな学生でも聞くような話なだけあって、一筋縄ではいかないもので、もどかしくも辛くなりました。私は、毎日自分がいつ死んでもいいように家族に挨拶と愛情表現は忘れないようにしています。多少気恥ずかしくても、それ自体幸せなことで、伝えられない悔しさとどちらかを選ぶかと言われたら、いわずもがな、です。